

介護・福祉業務における GIS 高度活用人材育成プログラム（概要）

科目	時間	概要
オリエンテーション	0.5h	本プログラムの趣旨、目的を説明した上で、地理空間情報及びその活用の必要性、GIS の概念、プログラムの構成・内容を紹介する。
介護・福祉分野における GIS 活用の方法	1.0h	介護・福祉分野における GIS の高度活用の方法・課題・事例等を学ぶ。
地理空間情報関連の個人情報保護等	0.5h	介護・福祉分野における GIS 活用において知っておくべき法制度を学ぶ。
戸別訪問業務の高度化・効率化	3.0h	日常的に扱っている各種台帳（要介護認定者等）や関連する地域資源の情報を地図上に表示し、対象者や地域資源の分布を視覚的に把握する方法を、実際に GIS を操作しながら学ぶ。 その後、訪問計画の策定→訪問実施→訪問結果の記録・報告といった一連の訪問業務を高度化・効率化する方法を、実際にモバイル端末を用いて体験し、その有効性を理解する。
高齢福祉関係の計画策定/政策立案のための基礎分析（地域カルテの作成と活用）(1)	2.0h	介護保険事業計画などの福祉関連の計画策定や政策検討に必要な基礎データの収集・分析にあたり、GIS が効果的なツールであることを、実際に GIS を操作しながら学ぶ。フリーの GIS ソフトを用いて、参加者による操作や講師による実演を通じて以下を学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・統計データの取得方法 ・地域別の高齢者/要介護者の分布の可視化（地図上による表示）方法 ・既存の介護施設・介護サービス事業者の地図上への表示方法 ・地域別の高齢者/要介護者、施設数やサービス事業者数等の集計方法
高齢福祉関係の計画策定/政策立案のための基礎分析（地域カルテの作成と活用）(2)	4.5h	介護保険事業計画などの介護・福祉関連の計画策定や政策検討に必要な基礎データの収集・分析にあたり、GIS が効果的なツールであることを、実際に GIS を操作しながら学ぶ。GIS ソフトを用い、参加者による操作や講師による実演を通じて以下を学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・統計データの取得方法 ・地域別の高齢者/要介護者の分布の可視化（地図上による表示）方法 ・既存の介護施設・介護サービス事業者の地図上への表示方法 ・地域別の高齢者/要介護者、施設数やサービス事業者数等の集計方法
高齢者向け災害対策の検討	1.5h	災害時要援護者対策において GIS が有効なツールであることを、以下に関する講師の実演を通じて学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者の分布の確認 ・災害時要援護者の避難ルートの作成 ・避難所の収容人数の推計と過不足の試算
GIS チーム演習	2.5h	高齢者データ（居住地、年齢等各種属性）、施設データ等を用い、介護・福祉分野における課題解決や対策・計画立案にあたって有効な分析を数名のチームにより実施する。
介護・福祉分野における GIS 活用推進に向けて	1.5h	各種演習を受けて、各自治体における GIS 活用の可能性と課題を議論する。その上で、今後、各自治体において GIS の活用を推進していくための方策について検討する。
ラップアップ	0.5h	研修で得た知見・経験を参加者同士で共有し、研修全体の振り返りを行う。